

# 風間ゆたか 都議会レポート



## 都政報告会のご案内

都議会での議論の状況をお伝えします。  
右下のQRコードよりお申し込みください。

2025年4月12日（土）  
14:30～15:30  
場所：北沢タウンホール  
（小田急線 / 京王線下北沢駅徒歩5分）



### 特集

## 裏金問題、都議会の動きを詳細報告

～都議会自民の裏金真相解明なく、条例作り先行で都民の理解を得られるか？～



### 裏金問題の経緯

- 2024/12/11  
【東京新聞】都議会自民裏金疑惑  
▶本会議前後都議会自民にメディアが殺到
- 12/25  
【朝日新聞】都議会自民、裏金3000万円前後か、東京地検特捜部が都議ら事情聴取
- 2025/1/17  
都議会自民会計担当職員略式起訴  
▶都議会自民小松幹事長記者会見  
▶政治団体都議会自民党解散、会派存続裏金都議の詳細は明かさず
- 1/23  
都議会自民記者会見  
▶26人の裏金都議と不記載額を公表  
▶幹事長経験者の裏金都議6人を非公認に  
▶都議会立憲、政治倫理PT設置し談話公表
- 1/24  
都議会立憲、政治倫理PT開催  
▶議長宛、辞職求める申し入れ  
▶議運委員長宛、臨時議会開催を申し入れ
- 1/27  
議長辞職届提出（1/24付）
- 1/30  
都議会立憲、政治倫理PT開催
- 2/3  
都議会自民、裏金都議が役職辞職
- 2/10  
都議会自民会計担当職員有罪確定  
▶罰金刑100万円、公民権停止3年  
▶都議会臨時会開会、議長辞職承認  
▶共産が議長辞職にあたり会派発言を  
求める動議、自民/公明/都民ファースト等が反対し否決
- 2/12  
議会運営委員会  
▶立憲、政治倫理審査委員会設置を提案  
公明、政治倫理条例検討委員会設置を提案
- 2/14  
都議会自民、政治資金収支報告書を訂正
- 2/19  
都議会本会議  
▶立憲等6会派で政治倫理審査委員会設置を  
提案、自民/公明/都民ファースト等の反対  
で否決  
▶自民/公明/都民ファースト提案の  
政治倫理条例検討委員会設置が可決  
都議会立憲、談話を公表  
政治倫理条例検討委員会開催
- 2/26  
都議会立憲、政治倫理PT開催
- 3/6  
政治倫理条例検討委員会開催  
▶参考人招致等について議論

**立憲は政倫審設置を提案**  
2月12日議会運営委員会にて、都議会公明党は「政治倫理条例検討委員会」設置を提案。都議会立憲民主党は「政治倫理審査委員会」設置を提案し、「公明党提案は真相解明よりも条例づくりが先行しており、打ち合わせ会も非公認。これではざる法になりかねず、都民の理解

**政治倫理条例検討委が設置**  
2月19日日本会議。都議会立憲民主党他5会派で共同提案した政治倫理審査委員会は、自民/公明/都民ファースト等の反対多数で否決。自民/公明/都民ファーストが共同提案した政治倫理条例検討委員会が可決されました。

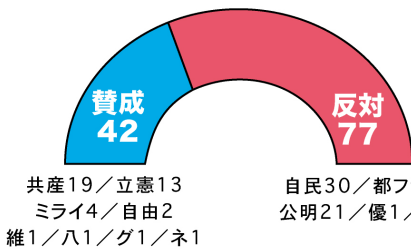
都議会立憲民主党は「条例検討委員会は当事者である自民党よりも条例作りが先行することとは明らかです。委員会にて裏金問題関係者からの事情聴取など政治倫理の確立に向けて取り組んでいきます」との談話を発表しました。

### 政治倫理審査委員会設置は自・公・都ファの反対で否決

**立憲は政倫審設置を提案**  
2月12日議会運営委員会にて、都議会公明党は「政治倫理条例検討委員会」設置を提案。

が得られないと考えています」との談話を発表しました。

### 政倫審設置議案の賛否結果



### 都議会立憲民主党、議長辞職及び臨時議会開催を求める

都議会自民党が裏金問題で詳細を公表した1月23日、都議会立憲民主党は政治倫理PTを設置し、対応を協議。裏金議員の一人である議長の速やかな辞職と臨時議会開催を求め、都議会議員全員が都民の不信感払拭に向けて、全力で取り組んでいかなければならない。裏金問題を追及する特別委員会を設置し、政治倫理の確立・

### 臨時議会で議長辞職承認

1月27日、宇田川議長は24日付で辞職届を提出し、2月10日に開催された臨時議会で辞職が承認されました。この際、大山都議（共産）が会派発言を求める動議を出しましたが、自民/公明/都民ファースト等の反対多数で否決されました。



政治倫理審査委員会議案に賛成票を投じる都議会立憲民主党幹事長

### 都議会自民党、記者会見で不明点も

昨年12/11東京新聞が「都議会自民党でも裏金づくりか」と報じ、1/17東京地検特捜部はパーティー券収入めぐり政治資金規程法違反の罪で都議会自民党の会計担当職員を略式起訴した一方、都議らは立件しませんでした。都議会自民党は記者会見にて、政治団体都議会自民党を解散すると発表。1/23の会見では、2019年と22年、2回のパーティー券販売収入を中抜きして政治資金報告書に記載していなかった都議ら26人の氏名と不記載額合計を公表しました。今年6月に行われる都議選で自民党は、出馬予定の幹事長経験者6人を非公認しないことを明らかにしています。東京新聞は「裏金づくりの経緯などは、この日の会見でも明らかになりませんでした。最古参7期の三宅茂樹元幹事長は『一生懸命思い出そうとしたけれども、いつからかは定かではありません』と述べるに

とどまった」と報じました。

3/6の政治倫理条例検討委員会で都議会立憲民主党は、真相解明のために参考人招致などを行う必要があると主張。他会派委員からも同様の意見があり、次回委員会にて賛否を決することとなりました。

### 都議会自民党幹事長経験ある裏金都議

※公表資料を基に作成

三宅正彦 都議（島部）	332万円
三宅茂樹 都議（世田谷区）	251万円
小宮安里 都議（杉並区）	250万円
吉原修 元都議（町田市）	146万円
宇田川聡史 都議（江戸川区）	138万円
鈴木章浩 都議（大田区）	132万円
秋田一郎 元都議（新宿区）	102万円
山崎一輝 元都議（江東区）	16万円